

# 【別冊】各市町村の状況 - 大山町

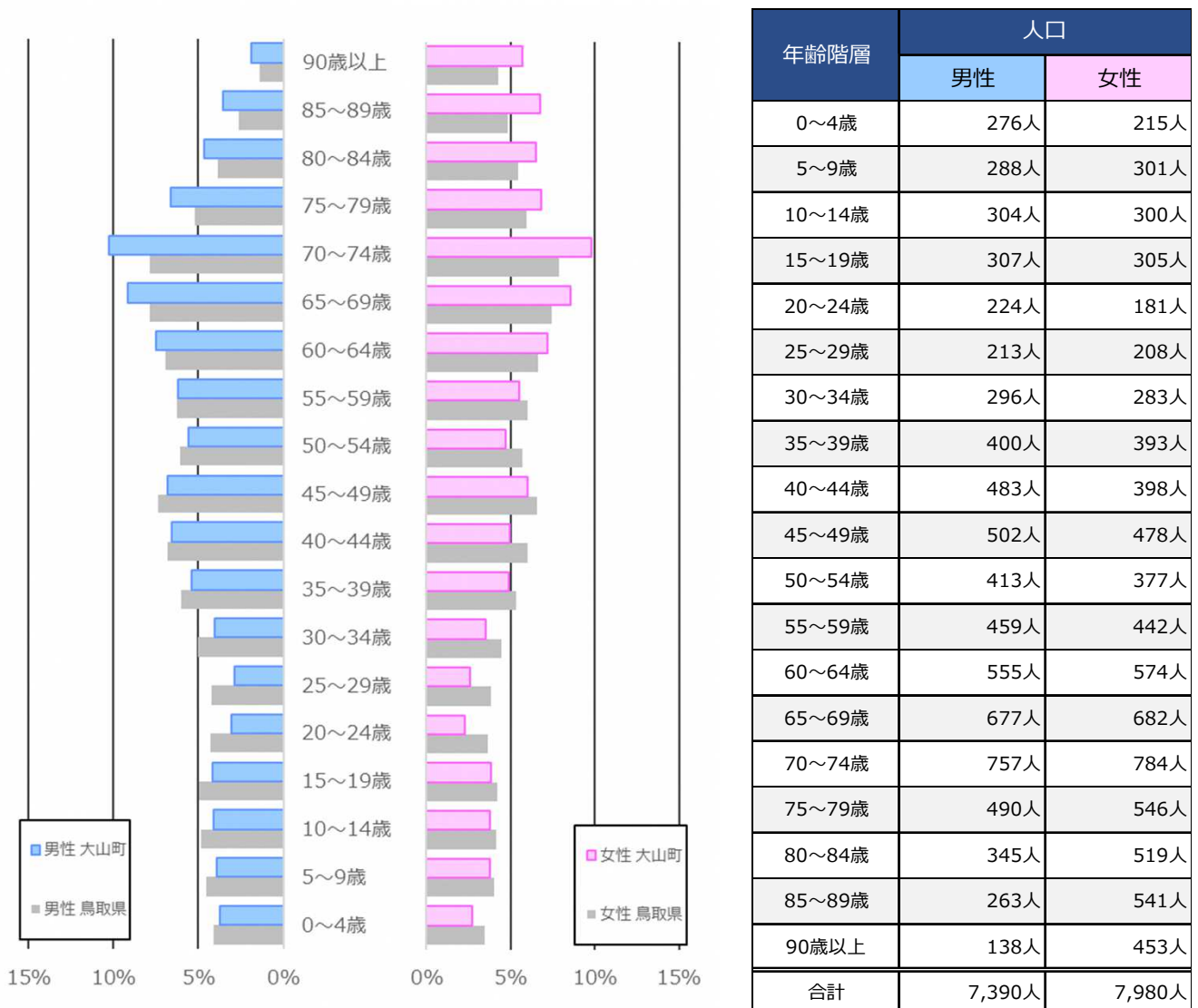
## 1. 概要

人口総数	15,370人
高齢化率	40.3%

	国保	後期
被保険者数	3,419人	3,527人
加入率	22.2%	22.9%
平均年齢	56.1歳	82.7歳

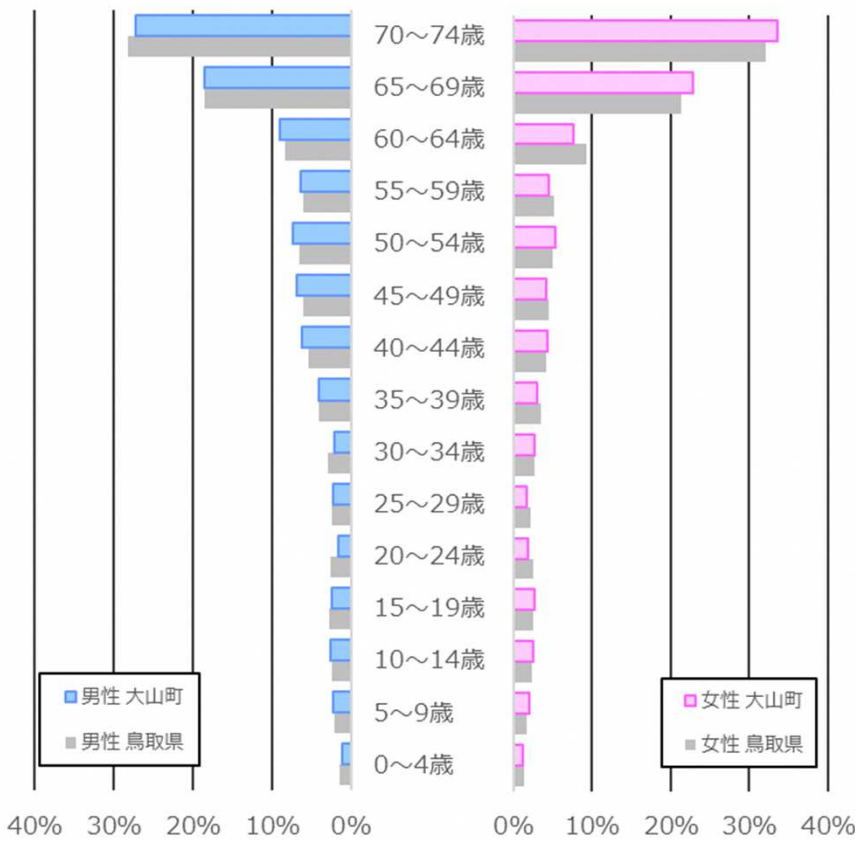
出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題 (令和6年度累計)

### ■ 人口ピラミッド (令和2年度)



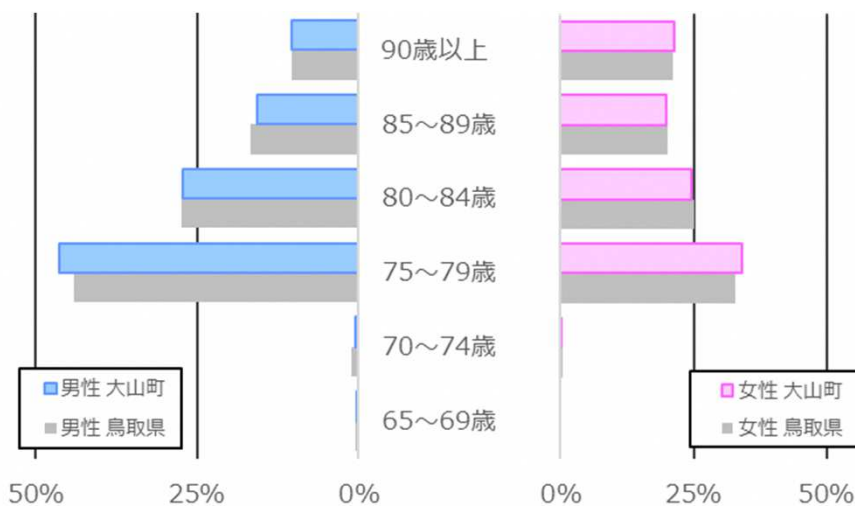
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和6年度累計)

**国保** 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	21人	19人
5~9歳	40人	33人
10~14歳	48人	40人
15~19歳	43人	43人
20~24歳	29人	29人
25~29歳	42人	28人
30~34歳	39人	44人
35~39歳	75人	48人
40~44歳	112人	69人
45~49歳	125人	66人
50~54歳	133人	84人
55~59歳	117人	72人
60~64歳	163人	122人
65~69歳	337人	365人
70~74歳	496人	537人
合計	1,820人	1,599人

**後期** 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65~69歳	1人	0人
70~74歳	7人	4人
75~79歳	651人	721人
80~84歳	381人	520人
85~89歳	221人	424人
90歳以上	145人	452人
合計	1,406人	2,121人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和6年度累計)

## 2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

### ■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

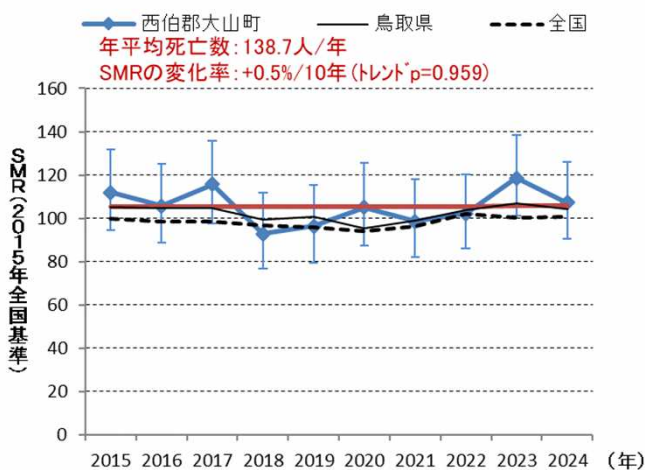
- 2015年の全国を100として、青色 = 毎年の値、赤色 = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりも傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることとなります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すこととなります。

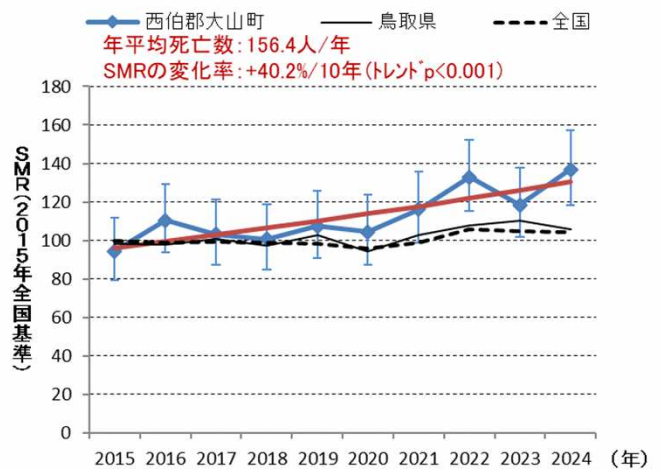
### ■ 【男性】

#### 【全死因】

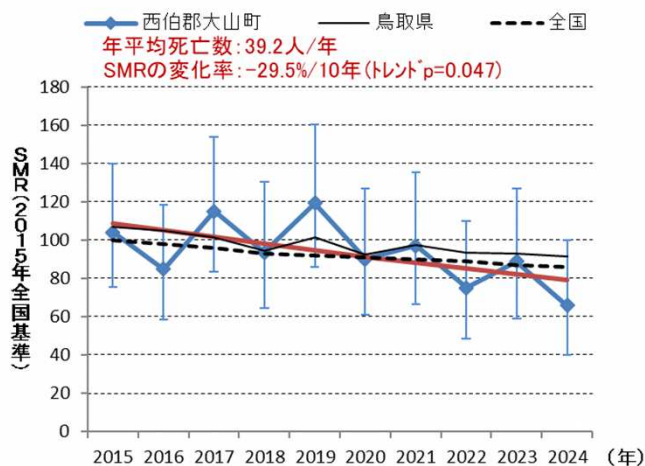


### ■ 【女性】

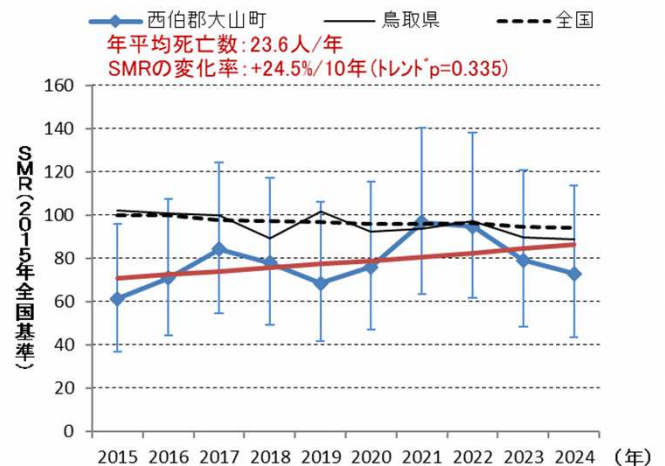
#### 【全死因】



#### 【悪性新生物】

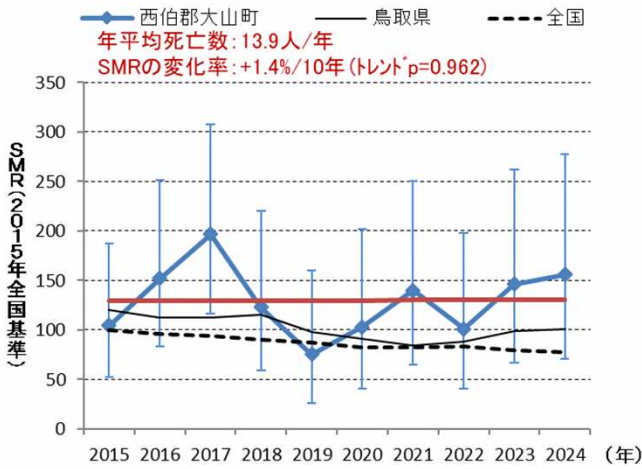


#### 【悪性新生物】



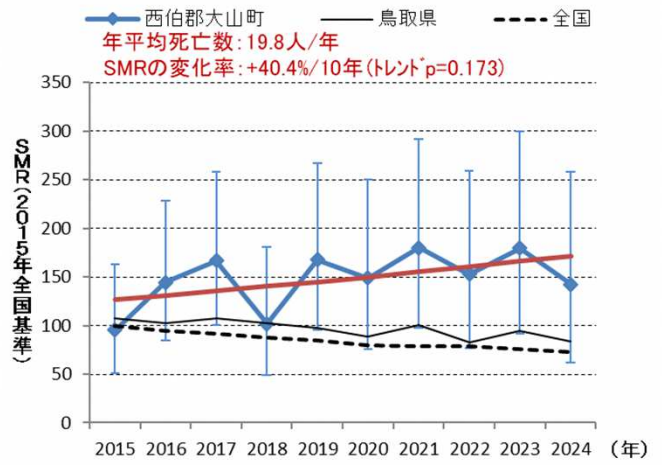
■【男性】

【脳血管疾患】

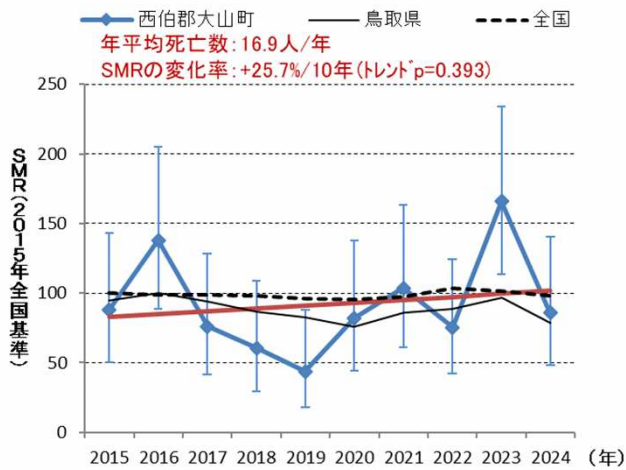


■【女性】

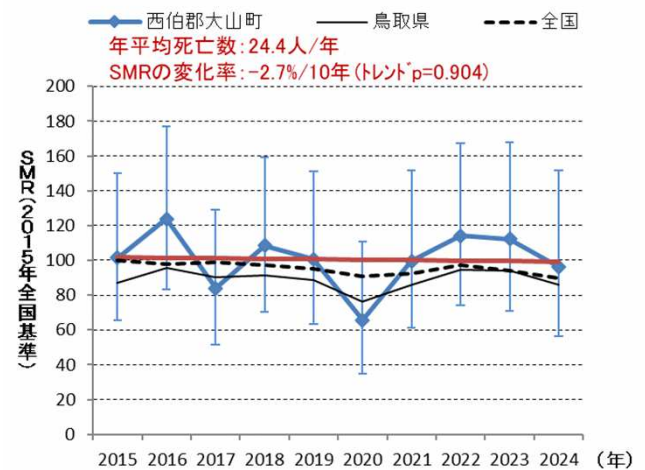
【脳血管疾患】



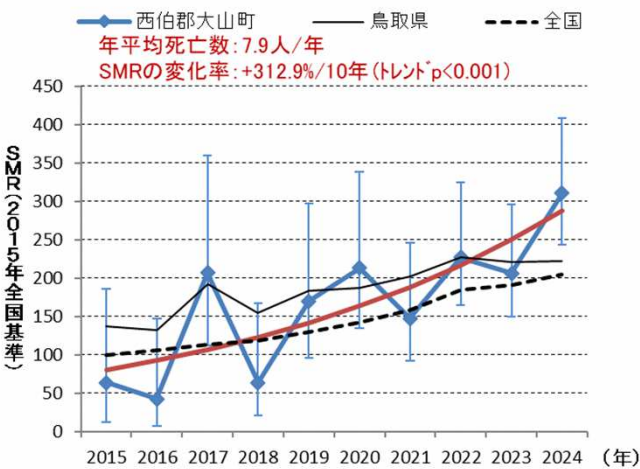
【心疾患(高血圧性を除く)】



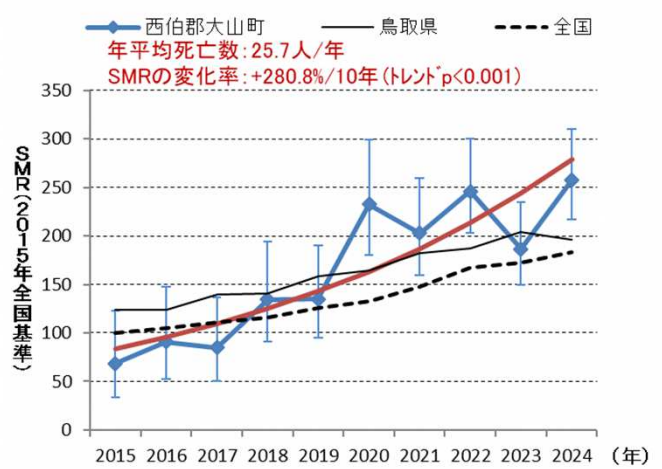
【心疾患(高血圧性を除く)】



【老衰】



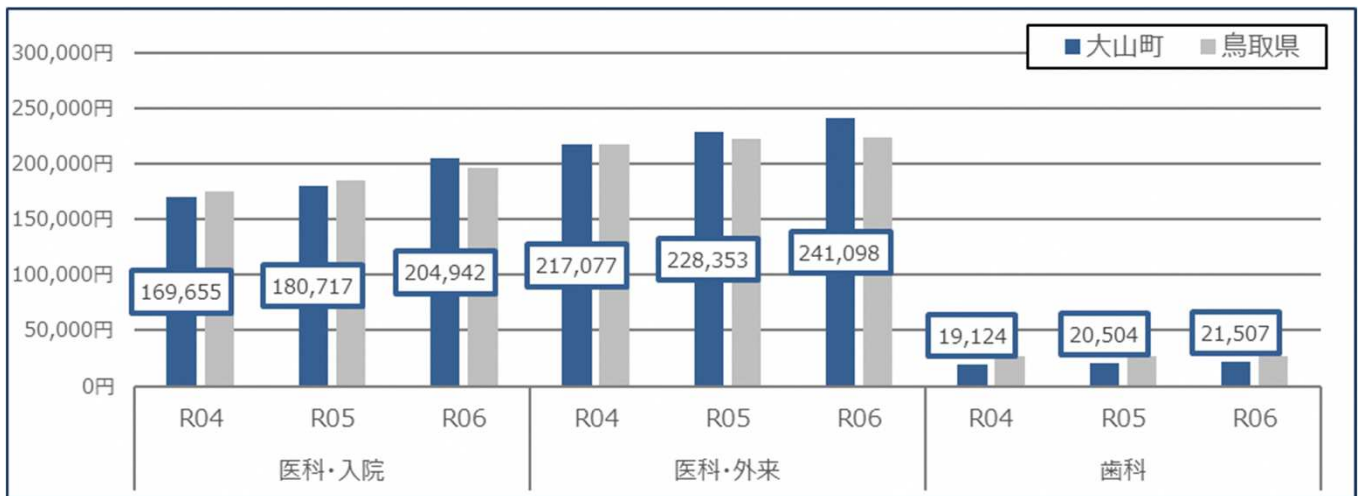
【老衰】



出典: 国立保健医療科学院  
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握のための参考データ・ツール集  
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2015~2024」抜粋

### 3. 医療費の状況

**国保** 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。  
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

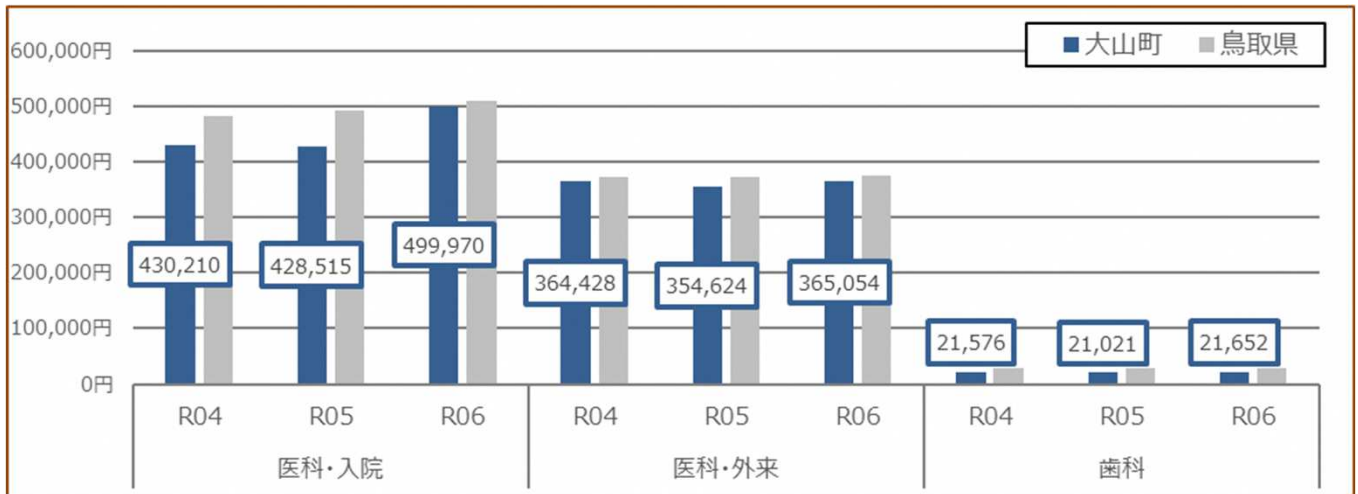
**国保** 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来+調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	1,648 12位	2,014 13位	3,621 12位	5,811 12位
2	新生物<腫瘍>	37,839 2位	33,895 2位	37,716 1位	45,685 1位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	1,083 14位	2,127 12位	870 15位	895 16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,639 11位	1,407 16位	32,163 2位	28,560 2位
5	精神及び行動の障害	23,463 3位	16,459 3位	10,104 9位	11,875 8位
6	神経系の疾患	10,858 7位	10,424 7位	10,562 8位	11,664 9位
7	眼及び付属器の疾患	1,528 13位	2,013 14位	11,750 7位	14,127 7位
8	耳及び乳様突起の疾患	296 18位	291 18位	837 16位	875 17位
9	循環器系の疾患	50,689 1位	35,454 1位	27,822 4位	20,312 5位
10	呼吸器系の疾患	11,851 6位	15,581 4位	13,404 5位	14,595 6位
11	消化器系の疾患	13,611 4位	5,887 8位	12,379 6位	11,571 10位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	932 15位	3,480 10位	3,887 11位	4,464 13位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	10,248 8位	14,760 5位	7,884 10位	23,160 4位
14	尿路性器系の疾患	12,554 5位	4,916 9位	31,251 3位	26,893 3位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 19位	1,812 15位	0 19位	167 18位
16	周産期に発生した病態	526 16位	2,420 11位	10 18位	7 19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	412 17位	203 19位	370 17位	9,225 11位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	2,652 10位	1,156 17位	1,518 14位	2,315 15位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,009 9位	11,201 6位	2,708 13位	2,375 14位
合計		190,839 -	165,501 -	208,855 -	234,578 -

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。  
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和4年度~令和6年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。  
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

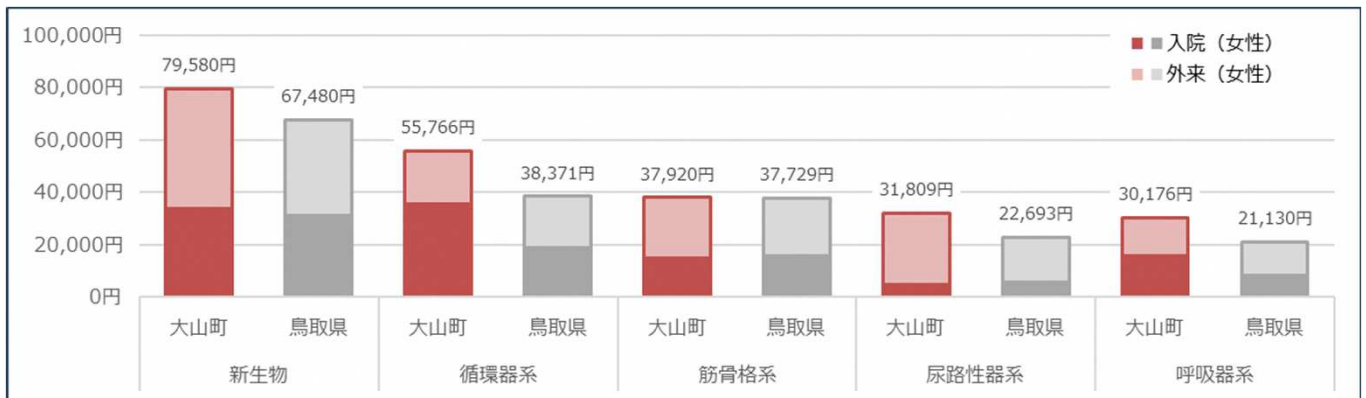
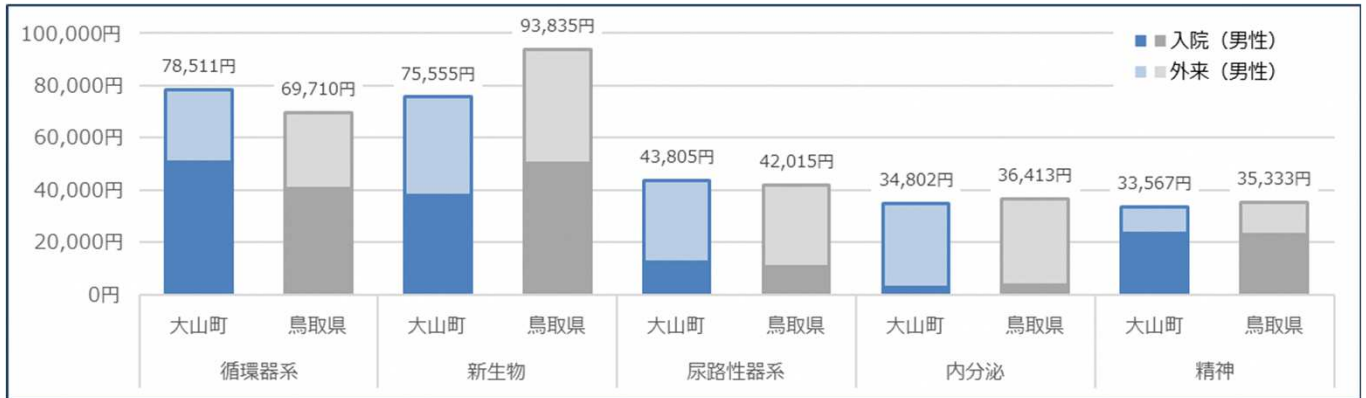
後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

(単位:円)

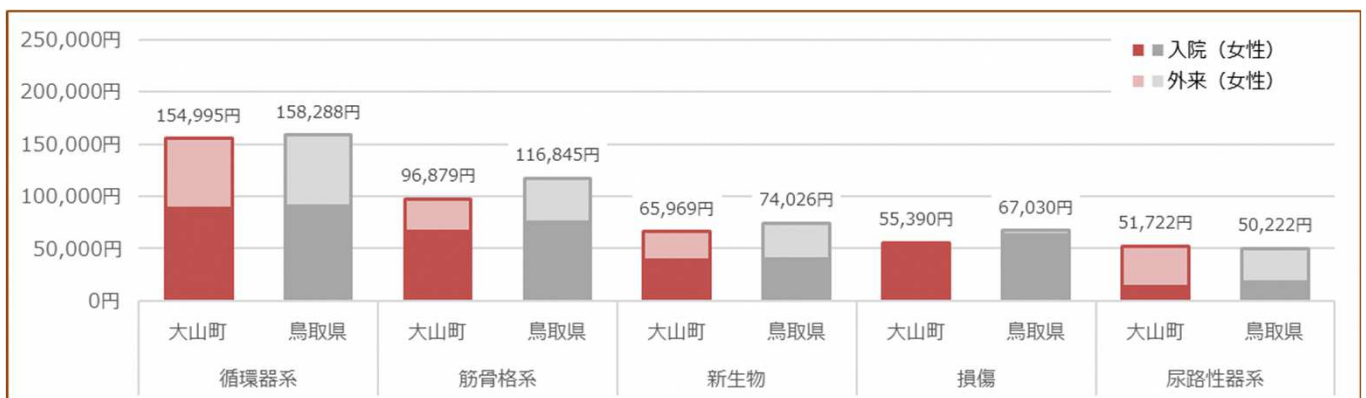
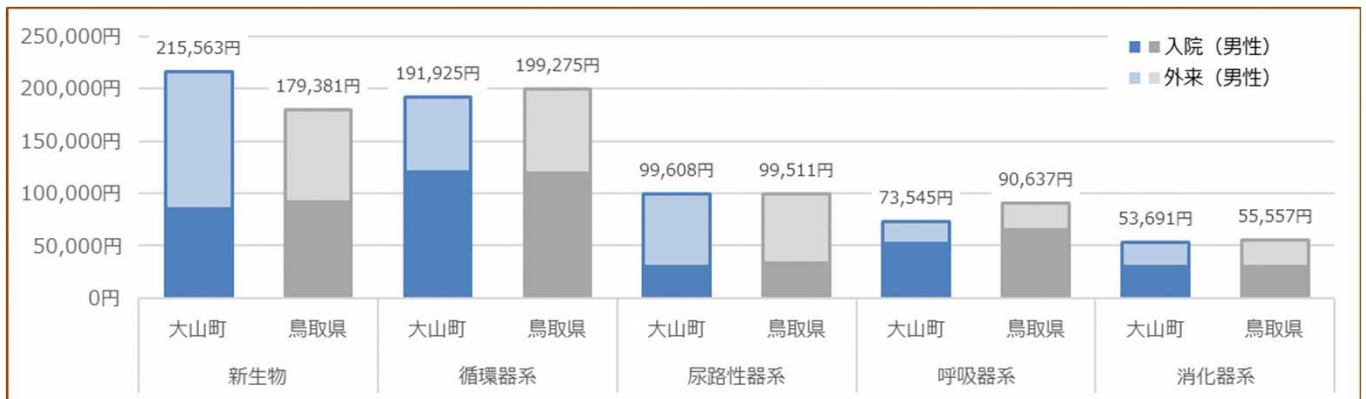
番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来+調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	3,907	14位	4,899	12位
2	新生物<腫瘍>	85,046	2位	38,674	4位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	1,965	15位	1,280	15位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	6,029	12位	3,773	13位
5	精神及び行動の障害	31,991	6位	18,678	7位
6	神経系の疾患	31,840	7位	26,489	6位
7	眼及び付属器の疾患	4,043	13位	2,429	14位
8	耳及び乳様突起の疾患	178	16位	188	16位
9	循環器系の疾患	119,833	1位	88,515	1位
10	呼吸器系の疾患	52,197	3位	32,409	5位
11	消化器系の疾患	29,801	9位	16,517	9位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	9,470	10位	16,680	8位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	35,824	4位	66,042	2位
14	尿路性器系の疾患	30,676	8位	13,818	10位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17位	0	17位
16	周産期に発生した病態	0	17位	0	17位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17位	0	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	7,880	11位	9,806	11位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	35,662	5位	52,229	3位
合計		486,342	-	392,426	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。  
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和4年度~令和6年度)

**国保** 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



**後期** 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレプトは集計対象外としている。  
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和4年度～令和6年度）

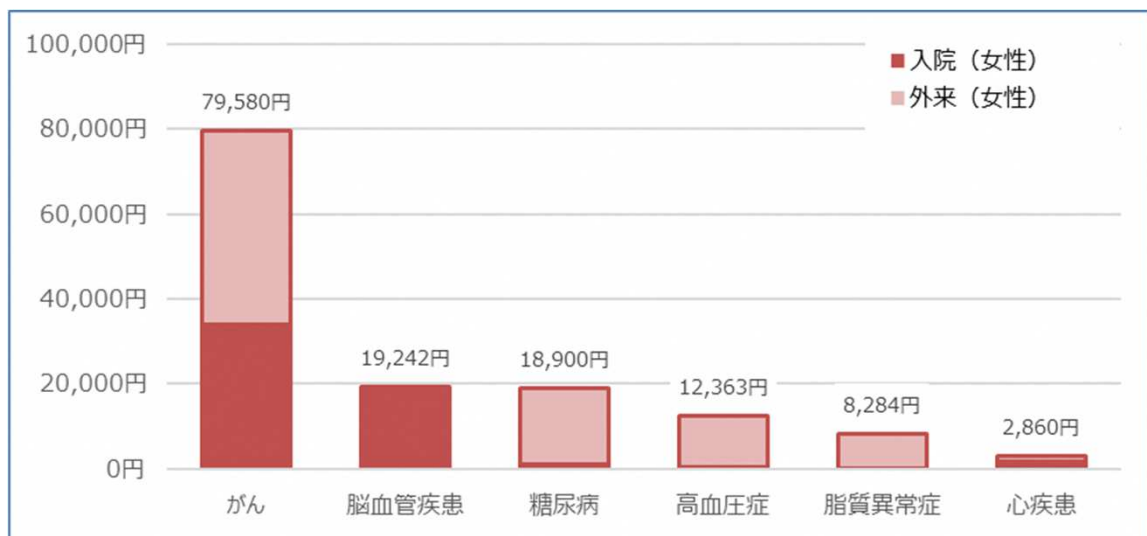
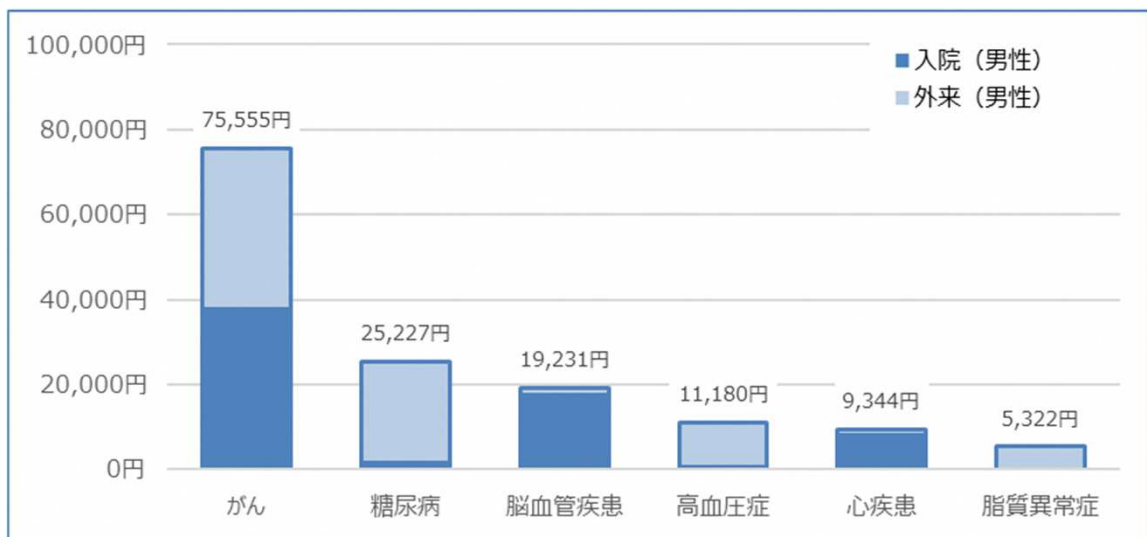
国保

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	502	5位	313	5位	10,678	3位	12,050	3位
糖尿病	1,455	4位	1,001	4位	23,772	2位	17,899	2位
脂質異常症	0	6位	83	6位	5,322	4位	8,201	4位
心疾患	8,042	3位	1,803	3位	1,302	6位	1,057	5位
脳血管疾患	17,683	2位	18,557	2位	1,548	5位	685	6位
がん	37,839	1位	33,895	1位	37,716	1位	45,685	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和4年度～令和6年度累計）



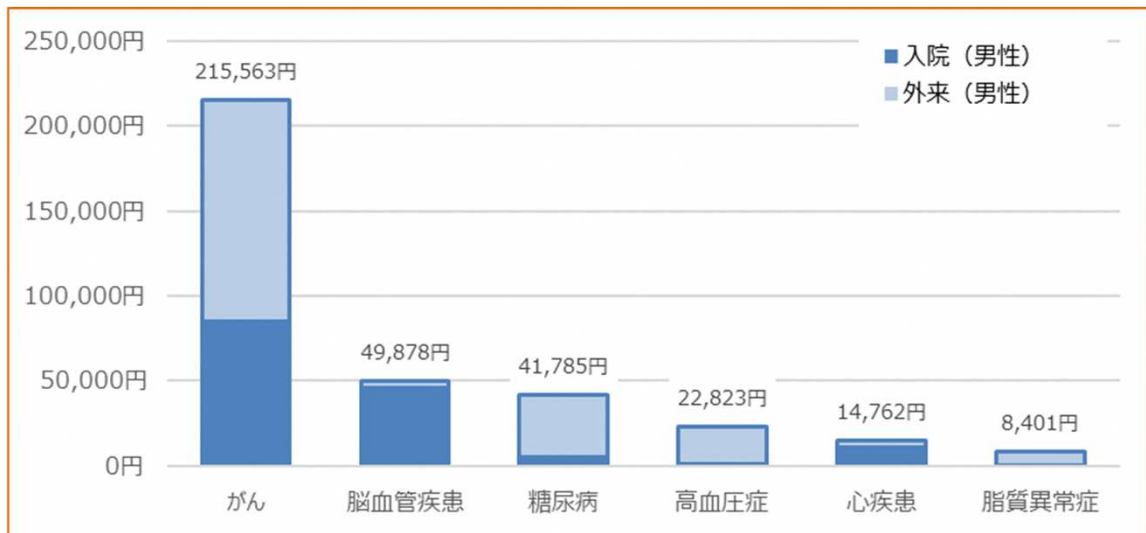
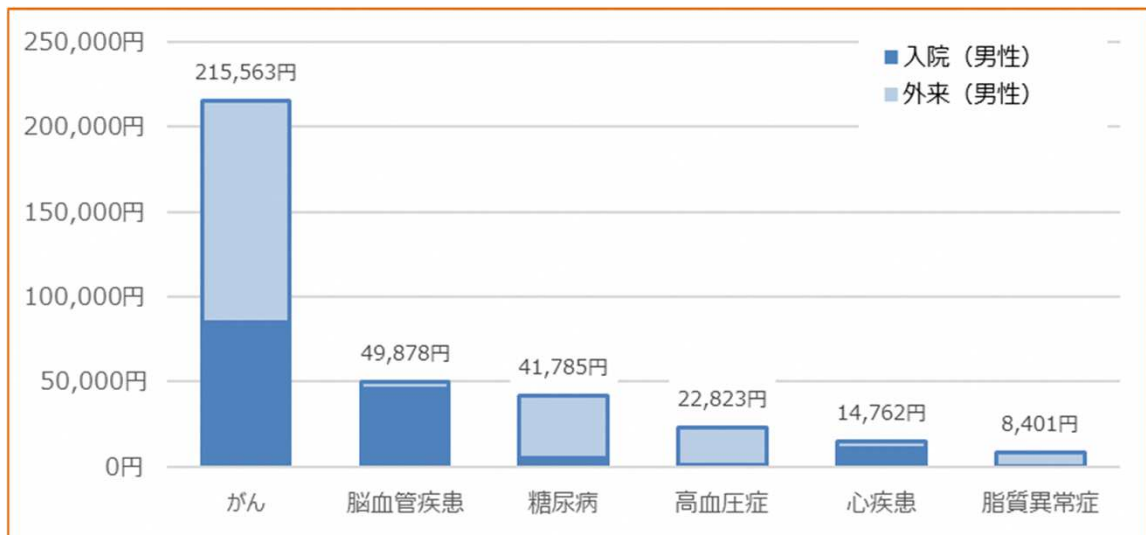
後期

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	617	5位	1,887	5位	22,206	3位	29,121	1位
糖尿病	5,388	4位	3,168	4位	36,397	2位	20,616	3位
脂質異常症	177	6位	108	6位	8,224	4位	9,083	4位
心疾患	10,877	3位	4,720	3位	3,885	6位	3,673	5位
脳血管疾患	45,631	2位	35,783	2位	4,247	5位	3,388	6位
がん	85,046	1位	38,674	1位	130,517	1位	27,295	2位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和4年度～令和6年度累計）



**国保** 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

**■【男性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	12,628
2	虚血性心疾患	9,020
3	腎不全	7,530
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,618
5	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	5,340
6	脳内出血	5,055
7	脊椎障害（脊椎症を含む）	4,629
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	4,158
9	骨折	3,631
10	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	3,190

**■【男性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	27,915
2	糖尿病	24,012
3	高血圧性疾患	10,678
4	脂質異常症	5,322
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,240
6	白血病	4,395
7	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	3,740
8	てんかん	3,417
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	2,958
10	喘息	2,890

**■【女性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	13,117
2	関節症	9,610
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,939
4	骨折	7,328
5	脳内出血	5,440
6	悪性リンパ腫	5,256
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	4,384
8	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	3,236
9	乳房の悪性新生物<腫瘍>	3,211
10	皮膚炎及び湿疹	2,818

**■【女性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	22,329
2	糖尿病	17,899
3	高血圧性疾患	12,050
4	炎症性多発性関節障害	9,392
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,477
6	脂質異常症	8,201
7	喘息	6,447
8	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	6,140
9	乳房の悪性新生物<腫瘍>	5,724
10	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	3,487

**後期** 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

**■【男性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	36,598
2	骨折	26,653
3	腎不全	24,153
4	アルツハイマー病	15,559
5	肺炎	14,812
6	結腸の悪性新生物<腫瘍>	11,459
7	虚血性心疾患	11,356
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,460
9	脳内出血	9,033
10	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,936

**■【男性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	60,783
2	糖尿病	36,587
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	34,134
4	高血圧性疾患	22,206
5	慢性閉塞性肺疾患	9,148
6	脂質異常症	8,224
7	胃炎及び十二指腸炎	5,195
8	結腸の悪性新生物<腫瘍>	4,564
9	虚血性心疾患	4,499
10	パーキンソン病	4,273

**■【女性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	42,738
2	脳梗塞	29,651
3	骨の密度及び構造の障害	18,805
4	関節症	16,663
5	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	9,806
6	腎不全	9,281
7	皮膚炎及び湿疹	9,220
8	パーキンソン病	8,868
9	肺炎	8,638
10	乳房の悪性新生物<腫瘍>	6,438

**■【女性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	31,592
2	高血圧性疾患	29,121
3	糖尿病	20,643
4	脂質異常症	9,083
5	パーキンソン病	8,968
6	炎症性多発性関節障害	8,503
7	骨の密度及び構造の障害	8,131
8	乳房の悪性新生物<腫瘍>	7,158
9	胃炎及び十二指腸炎	7,023
10	関節症	6,286

**国保**

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費及び被保険者千人当たりのレセプト件数（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳梗塞	12,442	13.0
2	虚血性心疾患	8,539	5.4
3	腎不全	7,062	7.5
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,383	5.6
5	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	5,194	11.6
6	脳内出血	5,001	4.7
7	脊椎障害（脊椎症を含む）	4,587	4.4
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	3,950	8.9
9	骨折	3,366	4.2
10	肺炎	2,904	4.4

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳梗塞	12,958	14.6
2	関節症	9,346	8.0
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,625	21.1
4	骨折	7,004	7.8
5	脳内出血	5,323	8.0
6	悪性リンパ腫	5,089	2.9
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	4,280	4.3
8	乳房の悪性新生物<腫瘍>	3,126	3.1
9	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	3,109	2.1
10	皮膚炎及び湿疹	2,766	3.9

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	25,589	60.5
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	4,750	5.3
3	白血病	4,038	5.1
4	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,913	3.0
5	結腸の悪性新生物<腫瘍>	887	1.4
6	炎症性多発性関節障害	689	2.1
7	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	637	1.1
8	糖尿病	623	1.6
9	悪性リンパ腫	607	1.2
10	屈折及び調節の障害	601	1.8

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	21,685	52.9
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,150	8.6
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	1,927	3.3
4	喘息	1,897	4.1
5	炎症性多発性関節障害	1,732	4.9
6	糖尿病	1,220	2.7
7	屈折及び調節の障害	1,074	3.1
8	白内障	1,047	2.5
9	乳房及びその他の女性生殖器の疾患	644	1.8
10	悪性リンパ腫	450	1.2

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和4年度～令和6年度）

後期

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費及び被保険者千人当たりのレセプト件数（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳梗塞	34,983	38.6
2	骨折	25,262	27.1
3	腎不全	23,353	26.1
4	アルツハイマー病	15,186	34.3
5	肺炎	13,674	20.4
6	結腸の悪性新生物<腫瘍>	10,617	11.3
7	虚血性心疾患	10,604	7.9
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,807	8.6
9	脳内出血	8,693	9.8
10	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,737	16.8

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	41,525	45.6
2	脳梗塞	28,756	32.8
3	骨の密度及び構造の障害	17,615	23.5
4	関節症	16,109	16.0
5	パーキンソン病	8,777	11.5
6	腎不全	8,458	10.2
7	肺炎	7,952	11.7
8	乳房の悪性新生物<腫瘍>	6,217	7.2
9	脳内出血	5,992	6.7
10	血管性及び詳細不明の認知症	5,226	7.8

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	53,227	130.9
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	32,006	31.4
3	結腸の悪性新生物<腫瘍>	2,825	2.9
4	パーキンソン病	2,043	5.5
5	屈折及び調節の障害	1,768	5.3
6	悪性リンパ腫	1,543	2.2
7	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,428	1.9
8	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	1,366	1.4
9	白血病	1,049	3.1
10	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	801	1.4

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	25,333	60.0
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	3,853	7.0
3	パーキンソン病	3,365	6.2
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3,245	4.2
5	炎症性多発性関節障害	1,962	5.3
6	白血病	1,607	1.4
7	屈折及び調節の障害	1,201	3.7
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	540	0.8
9	貧血	263	0.6
10	白内障	261	0.8

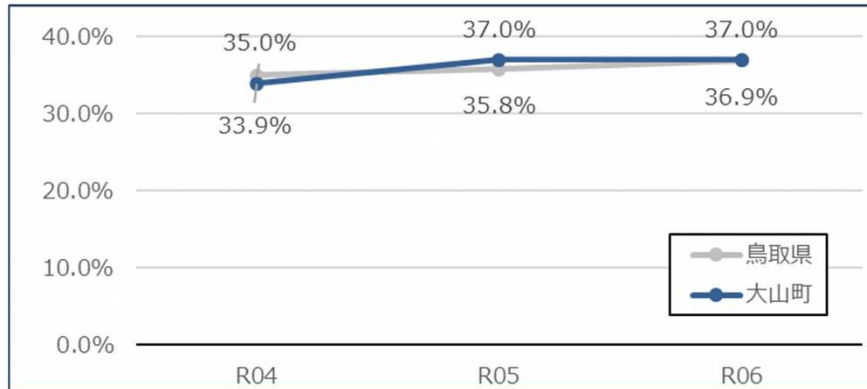
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和4年度～令和6年度）

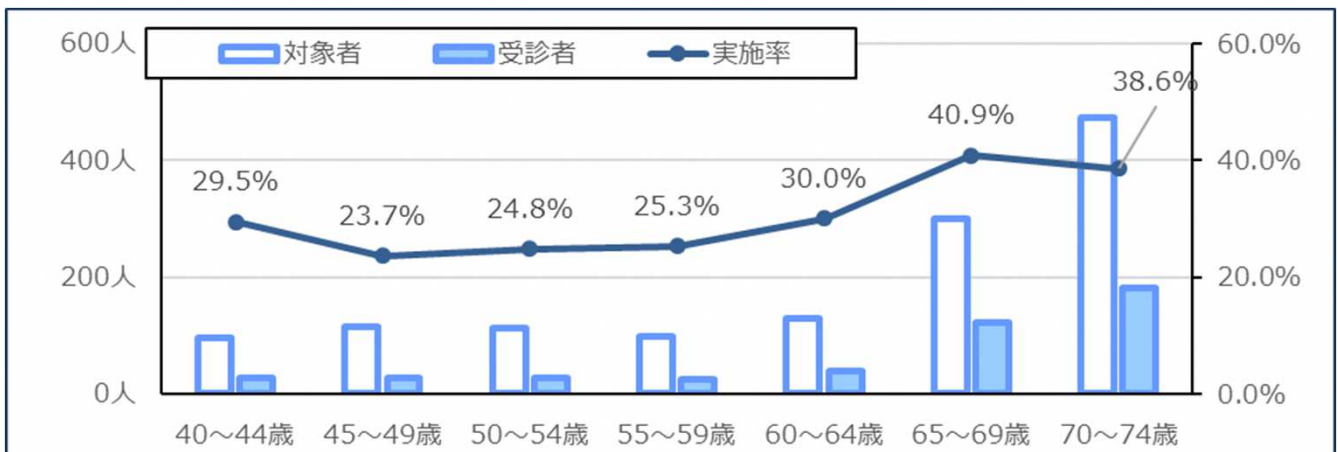
## 4. 健康診査の状況

### 国保 特定健康診査実施率

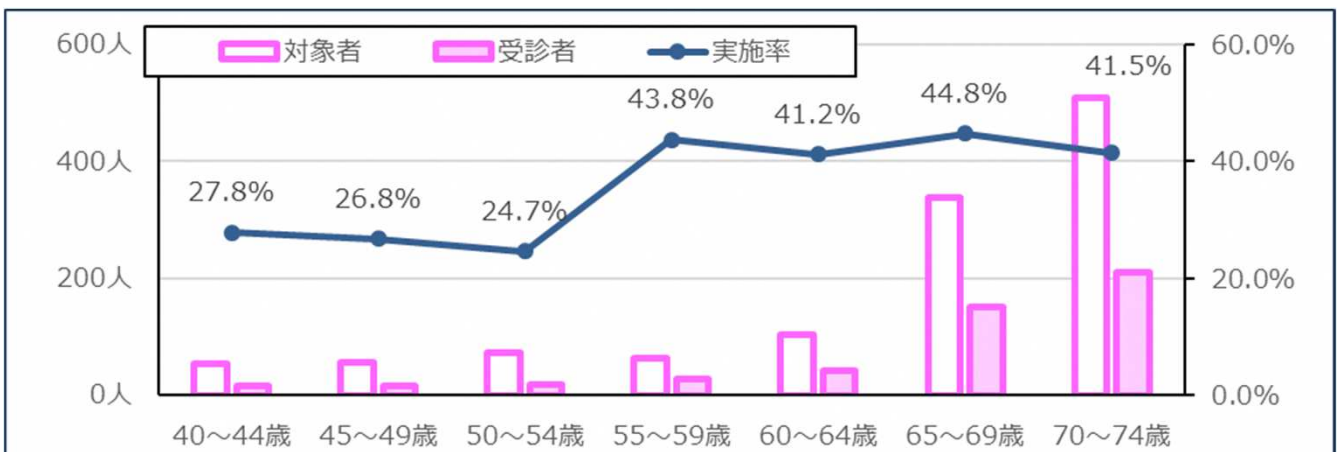
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R04	2,811人	953人	33.9%	35.0%	37.5%
R05	2,632人	973人	37.0%	35.8%	38.2%
R06	2,519人	932人	37.0%	36.9%	-



### 国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和6年度）



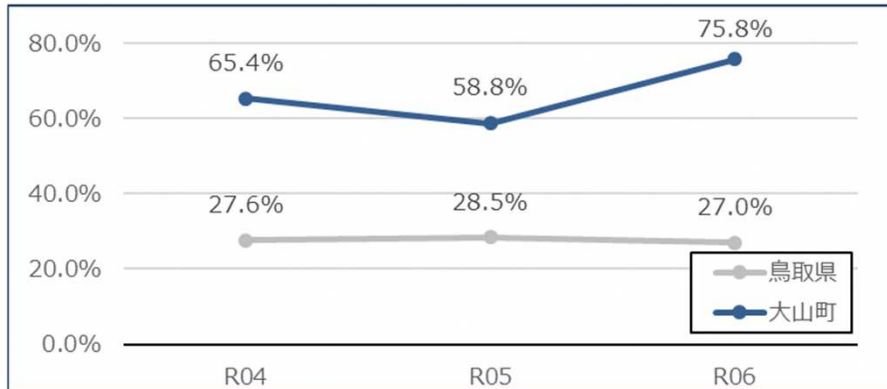
### 国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和6年度）



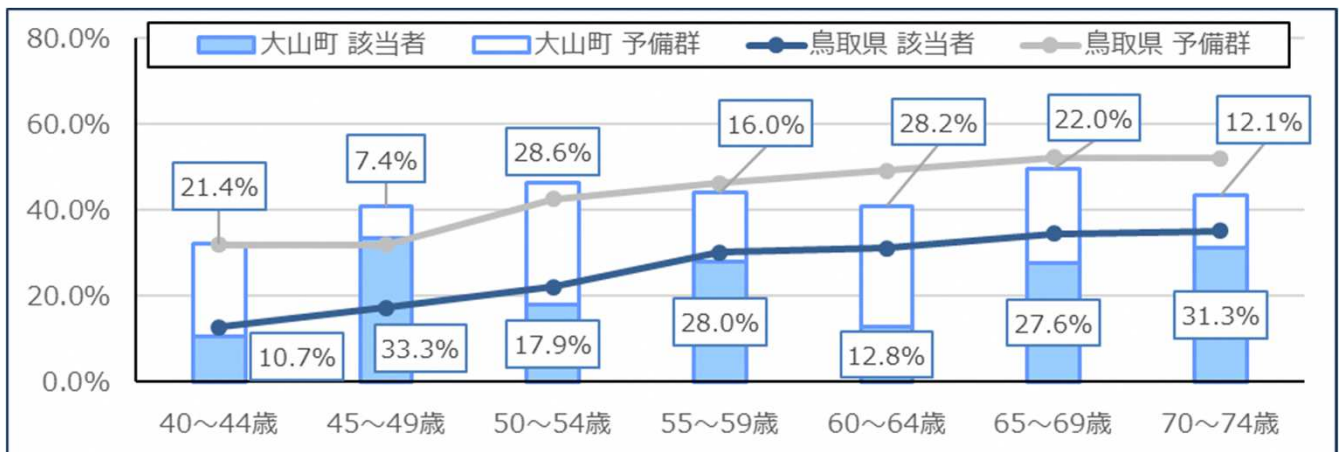
出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

**国保** 特定保健指導実施率

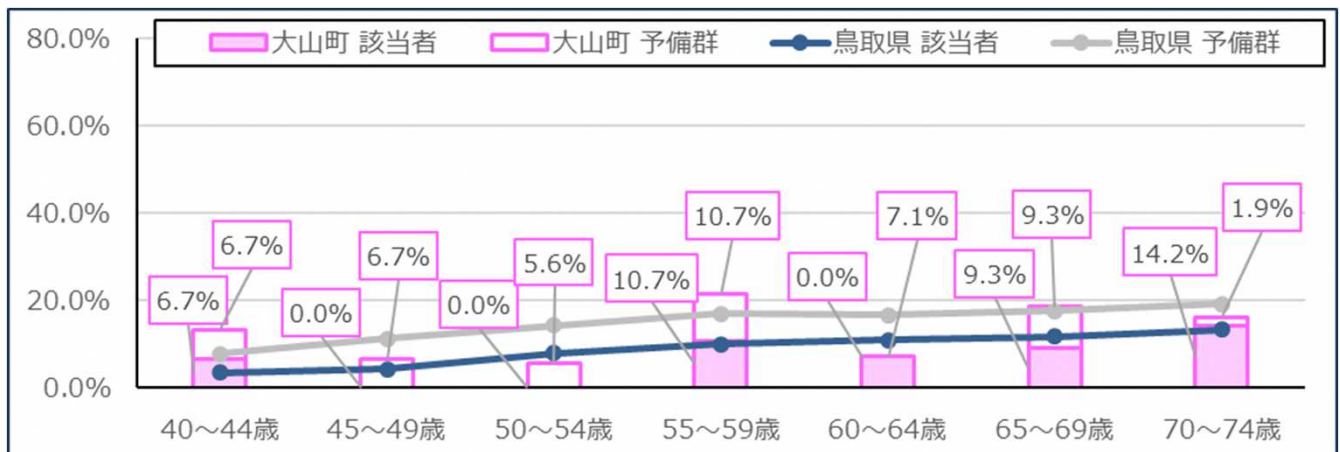
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R04	104人	68人	65.4%	27.6%	28.8%
R05	85人	50人	58.8%	28.5%	29.1%
R06	95人	72人	75.8%	27.0%	-



**国保** 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和6年度）



**国保** 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和6年度）



出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

## 国保 特定健診の質問票回答状況

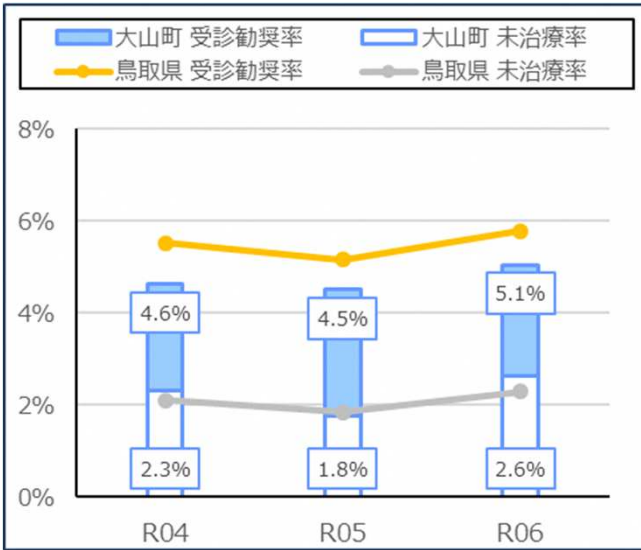
特定健診の質問票		男性		女性	
		大山町	標準化比	大山町	標準化比
服薬	高血圧症	38.1%	90.8	33.9%	105.9
	糖尿病	10.8%	86.9	6.3%	97.4
	脂質異常症	23.9%	93.2	33.7%	102.3
既往歴	脳卒中	5.3%	115.0	5.3%	*231.8
	心臓病	10.0%	117.0	4.8%	125.0
	慢性腎臓病・腎不全	0.6%	45.1	1.9%	259.6
	貧血	3.5%	72.2	11.5%	74.0
喫煙	喫煙	21.0%	95.0	2.3%	*40.4
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	45.9%	99.9	24.3%	89.1
運動	1回30分以上の運動習慣なし	55.4%	97.4	55.7%	92.1
	1日1時間以上運動なし	20.8%	*42.7	20.4%	*43.9
	歩行速度遅い	59.0%	*118.6	58.6%	*116.7
食習慣	食べる速度が速い	31.0%	99.9	23.7%	101.4
	食べる速度が普通	49.1%	*80.2	58.5%	*85.5
	食べる速度が遅い	19.9%	*255.1	17.8%	*216.0
	週3回以上就寝前夕食	21.1%	100.2	7.8%	75.4
	週3回以上朝食を抜く	13.0%	95.0	4.1%	*54.8
飲酒	毎日飲酒	34.4%	111.0	5.2%	*60.2
	週5～6日飲酒	7.5%	71.9	2.6%	56.3
	週3～4日飲酒	5.4%	*64.1	5.7%	94.2
	週1～2日飲酒	6.6%	78.6	7.4%	96.5
	月に1～3日飲酒	5.9%	84.3	5.4%	67.4
	月に1日未満飲酒	4.3%	73.3	5.2%	68.2
	飲酒やめた	5.0%	93.3	1.7%	73.6
	飲まない	31.0%	*131.1	66.7%	*121.5
	1日飲酒量(1合未満)	38.7%	87.5	82.2%	103.0
	1日飲酒量(1～2合)	36.8%	107.7	14.3%	92.2
	1日飲酒量(2～3合)	18.9%	119.9	3.0%	87.8
	1日飲酒量(3～5合)	4.4%	91.4	0.4%	46.4
	1日飲酒量(5合以上)	1.3%	114.1	0.0%	0.0
睡眠	睡眠不足	24.0%	96.4	26.3%	91.7
行動変容	改善意欲なし	43.0%	*142.0	29.3%	*127.5
	改善意欲あり	18.8%	*70.3	18.4%	*63.5
	改善意欲ありかつ始めている	7.7%	*62.4	8.7%	*56.8
	取り組み済み6ヶ月未満	5.9%	70.3	6.7%	*66.0
	取り組み済み6ヶ月以上	24.7%	110.4	36.9%	*163.6
保健指導	過去に保健指導を受けたことがある	30.0%	106.2	15.7%	79.0
口腔機能	咀嚼_何でも	79.0%	101.2	79.4%	98.4
	咀嚼_かみにくい	20.4%	97.8	20.2%	106.9
	咀嚼_ほとんどかめない	0.7%	59.0	0.4%	95.9
食習慣	3食以外間食_毎日	19.2%	*130.0	43.0%	*154.0
	3食以外間食_時々	57.9%	103.0	49.5%	*85.2
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	22.9%	*78.8	7.6%	*54.0

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。  
 ※「\*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

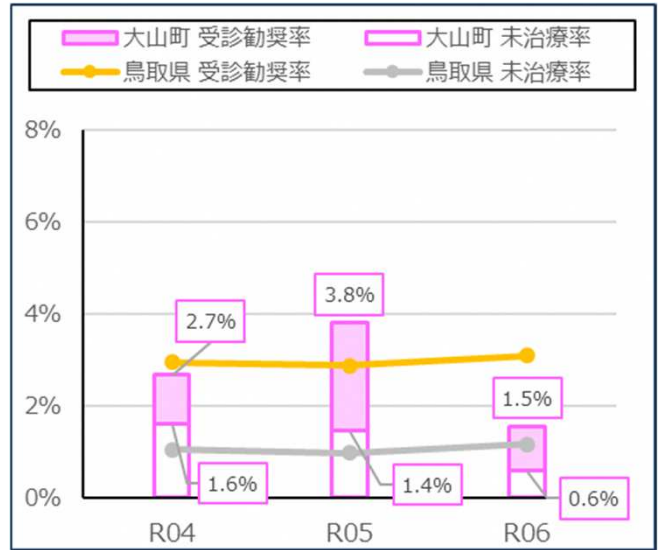
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和6年度)

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

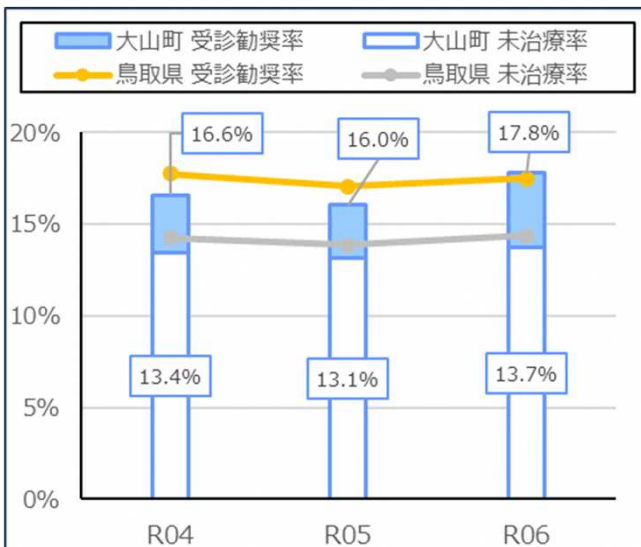
■【男性】（血糖）



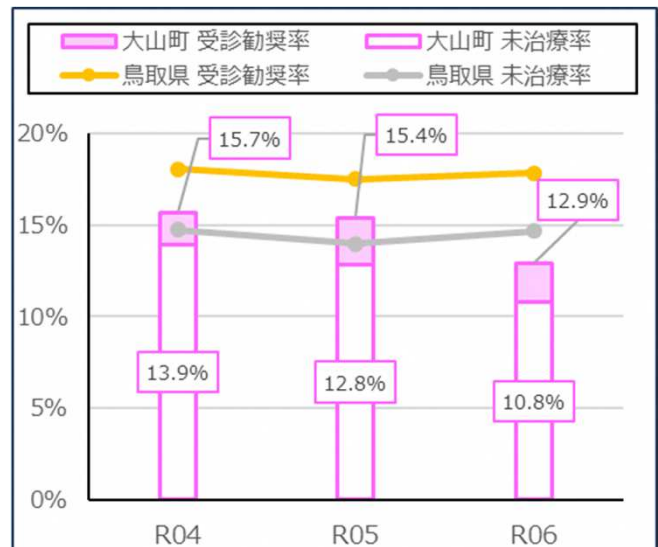
■【女性】（血糖）



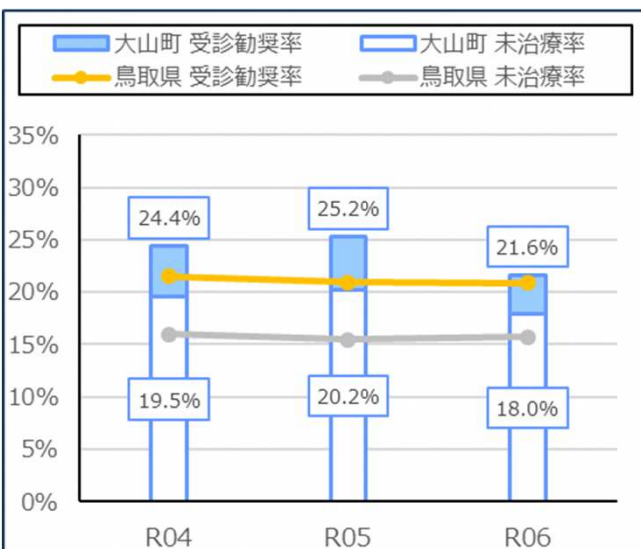
■【男性】（血圧）



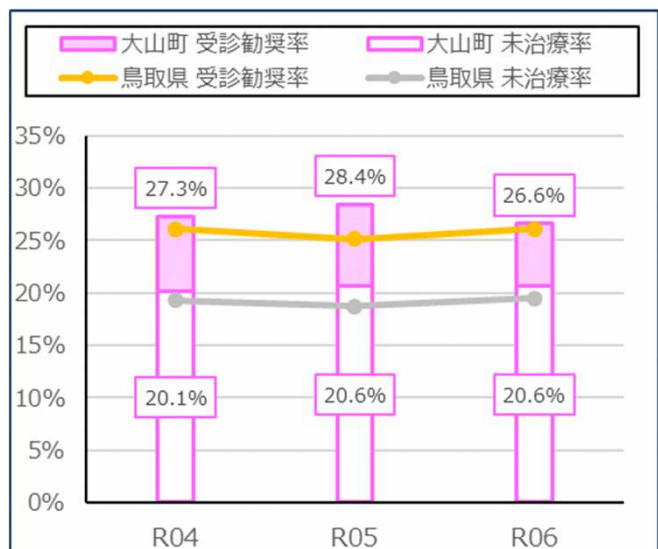
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



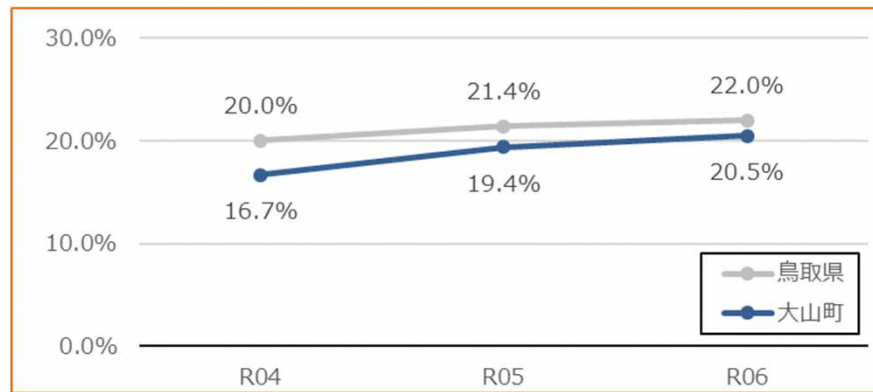
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者  
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R04	3,377人	563人	16.7%	20.0%
R05	3,466人	672人	19.4%	21.4%
R06	3,500人	718人	20.5%	22.0%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

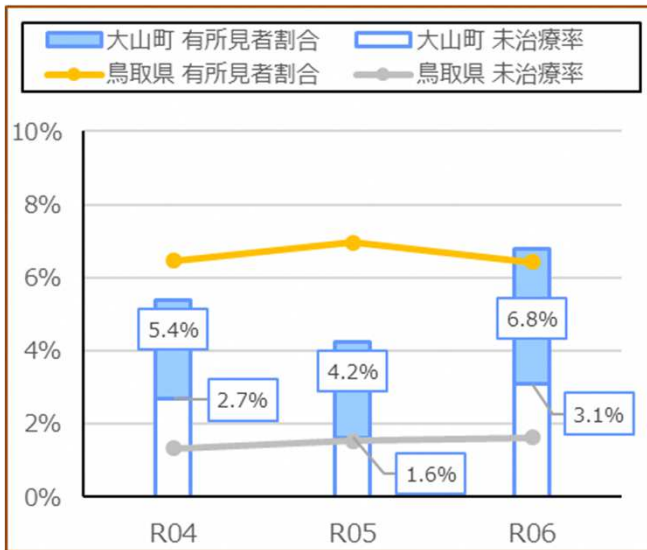
後期高齢者の質問票		男性		女性	
		大山町	標準化比	大山町	標準化比
健康状態	よい	35.4%	*142.1	34.0%	*164.2
	まあよい	15.4%	79.5	14.9%	85.9
	ふつう	37.1%	*80.2	40.8%	*79.8
	あまりよくない	9.6%	115.4	9.3%	96.2
	よくない	2.5%	225.9	1.0%	89.1
心の健康状態	満足	54.3%	111.7	53.1%	*117.7
	やや満足	37.5%	87.4	37.2%	*80.5
	やや不満	6.8%	91.1	8.3%	108.0
	不満	1.4%	134.1	1.5%	137.2
食習慣	1日3食きちんと食べる	97.1%	103.6	96.3%	101.9
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	18.6%	77.0	23.7%	85.1
	お茶や汁物等でむせる	19.6%	102.9	18.8%	86.6
体重変化	6カ月で2～3kg以上の体重減少	13.6%	111.0	10.8%	93.7
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	49.6%	90.3	46.5%	*78.5
	この1年間に転んだ	21.4%	*132.9	19.8%	99.9
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	58.9%	89.1	59.9%	96.8
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	17.9%	129.5	16.4%	108.3
	今日の日付がわからない時あり	23.6%	109.4	23.2%	95.6
喫煙	吸っている	8.6%	89.1	0.7%	35.3
	吸っていない	46.1%	93.0	98.3%	105.2
	やめた	45.4%	111.0	1.0%	*21.6
社会参加	週に1回以上は外出	96.8%	104.3	93.9%	101.7
	家族や友人と付き合いがある	96.1%	103.1	96.3%	99.8
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	97.5%	103.7	97.3%	101.2

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。  
 ※「\*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

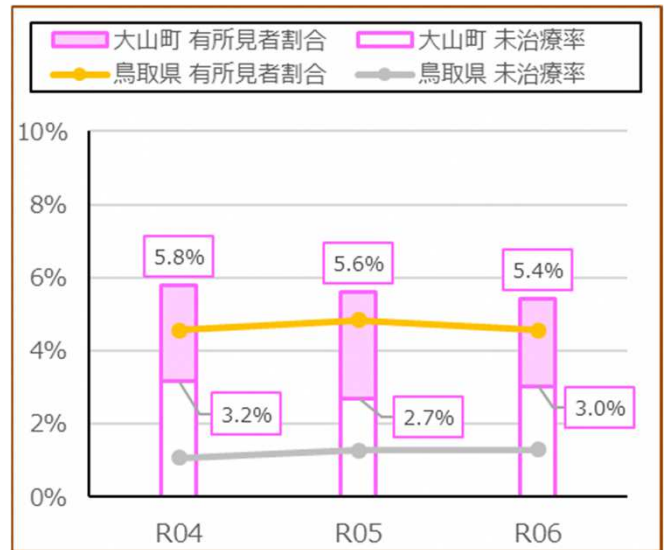
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和6年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

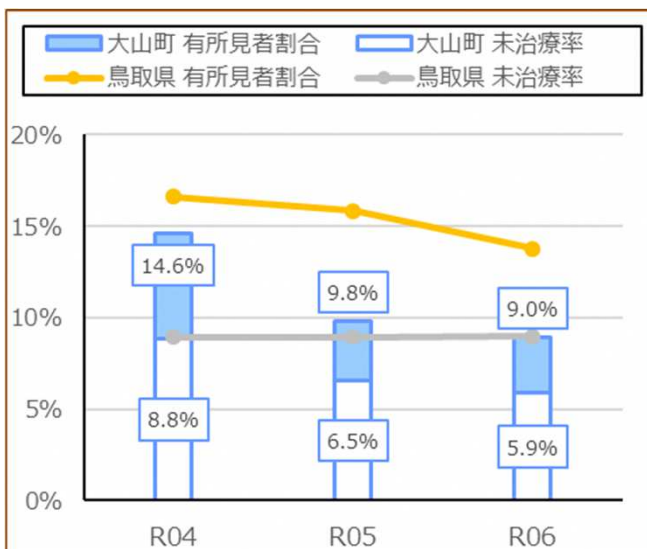
■【男性】（血糖）



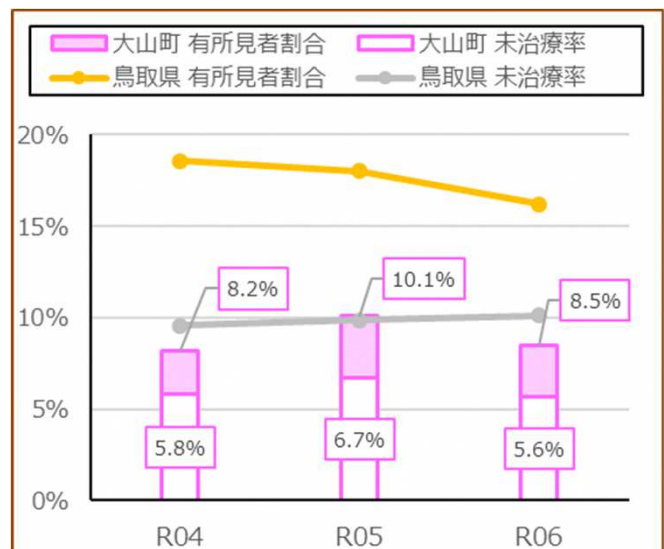
■【女性】（血糖）



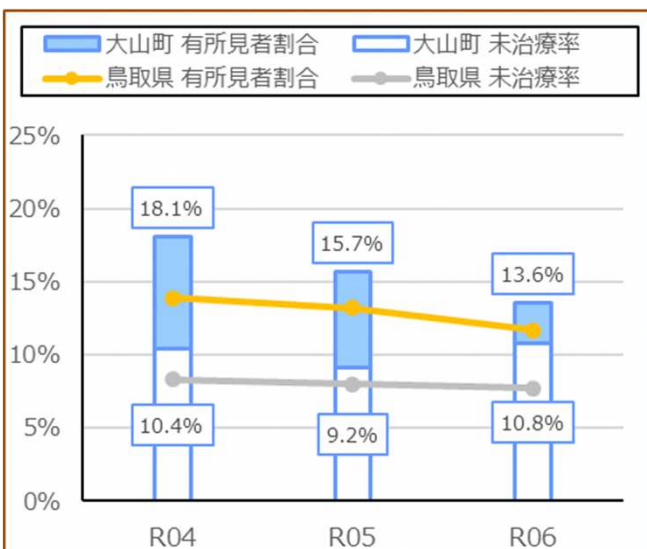
■【男性】（血圧）



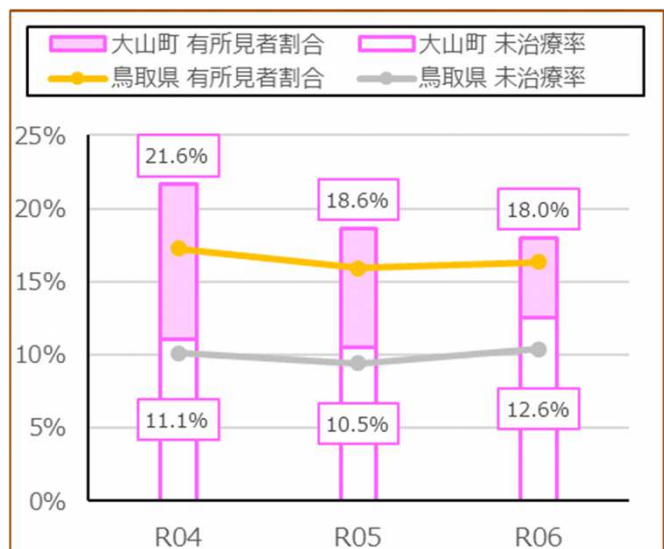
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



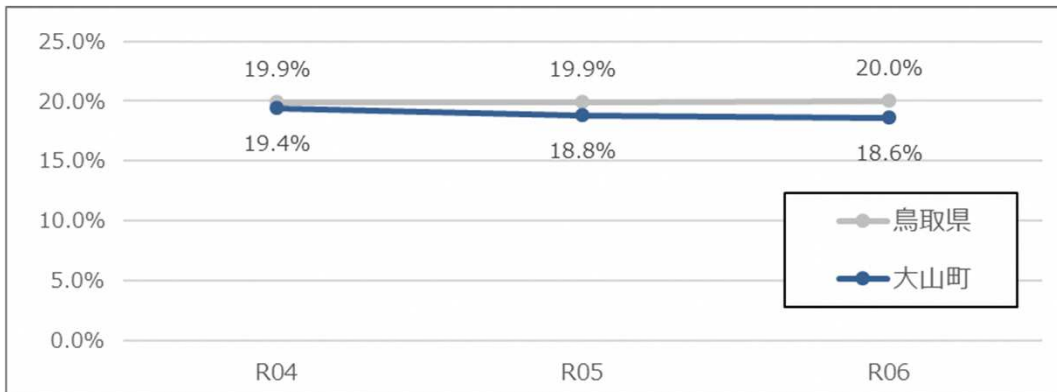
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者  
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

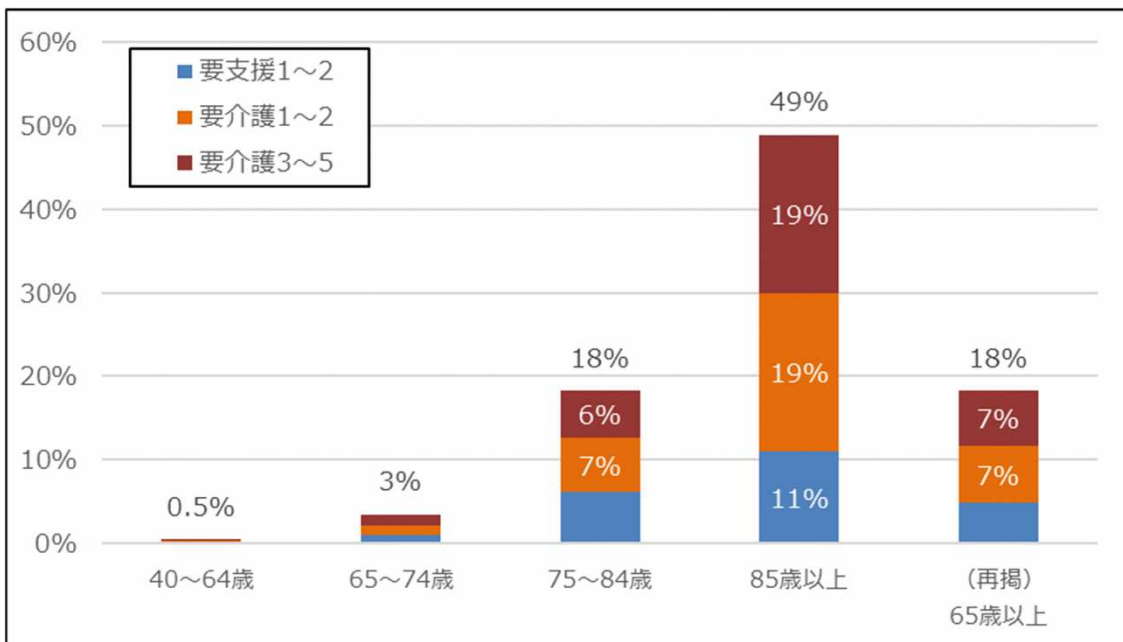
## 5. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



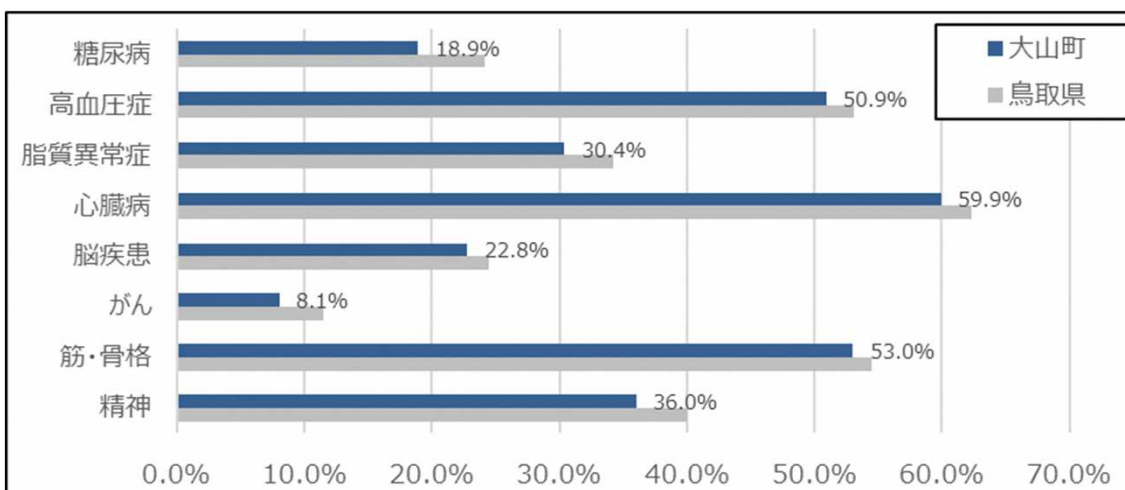
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

### ■ 年齢階層別要介護認定率



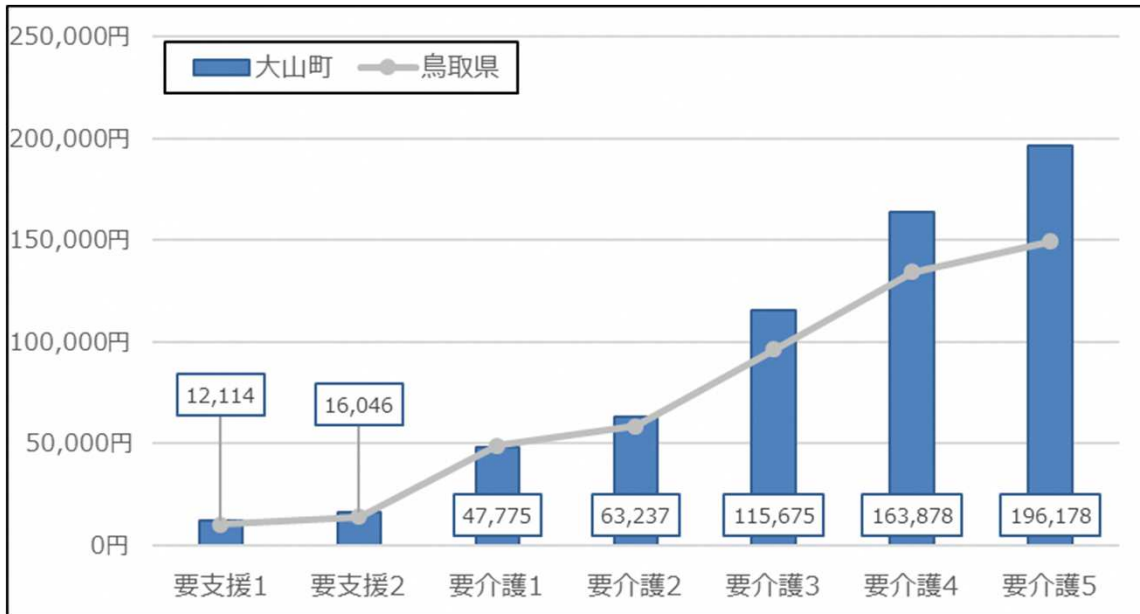
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和6年度)

### ■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和6年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和6年度)

## 6. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国保・後期において、入院医療費は経年的に増加傾向にある。(町P.5-6)</li> <li>・国保において、男女ともに新生物の医療費が上位である。(町P.5)</li> <li>・後期において、男女ともに循環器系の医療費が上位である。(町P.6)</li> <li>・入院医療費において、国保・後期ともに脳梗塞、骨折が上位に入る。(町P.10-11)</li> <li>・国保・後期ともに、腎不全・糖尿病・高血圧性疾患の外来医療費が上位に入る。(町P.10-11)</li> </ul>
特定健康診査・ 特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診実施率は、県平均と同程度で推移している。(町P.14)</li> <li>・特定健診の新規受診者の割合が県内上位5番目以内に入る。(県P.49)</li> <li>・特定健診の質問票において、男女ともに“3食以外間食 毎日”の標準化比が高く、生活習慣の“改善意欲なし”の標準化比も高い。(町P.16)</li> <li>・後期質問票において、男女ともに“健康状態がよい”の標準化比が高い。特に男性の“この1年間に転んだ”の標準化比が高い。(町P.18)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護認定率は、県平均と同程度で推移している。(町P.20)</li> <li>・要支援・要介護認定者の生活習慣病等の有病率は、県平均より低い。(町P.20)</li> <li>・新規要介護認定者における骨粗鬆症の有病率は県内で最も低いが、関節リウマチ・各種関節炎の有病率は、県平均より高い。(県P.68)</li> </ul>
健康スコアリングから 見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国保において肝機能リスクが県平均より高く(県P.72-75)、後期において脂質リスクが県平均より高いため、飲酒習慣を含めた食事習慣の生活改善が重要であると考えられる。また、後期は社会参加の活発な人が多く、身近に相談できる人が多い。(県P.76-80) 継続した生活習慣病重症化予防対策・フレイル対策の推進が必要であると考えられる。</li> </ul>